

指定管理施設の管理運営評価票（評価対象年度：令和 7 年度）

施設所管部署	焼津市役所 生きがい・交流部 スポーツ課
評価対象期間	令和 7 年 4 月 1 日 ～ 令和 8 年 3 月 3 1 日
評価対象年度指定管理料	12,056,000 円

1. 施設の概要等

施設の概要	名称	焼津市立青峯プール
	所在地	焼津市小川 3812-10
	設置目的	水泳競技の振興及び市民が気軽に水に親しむために設置
	設備の概要	(施設面積) 384 m ² (施設内容) 流水プール、25m プール、幼児プール

2. 指定管理者の概要等

指定管理者	名称	静岡ビル保善株式会社
	所在地	静岡県静岡市葵区鷹匠 2-23-9
指定管理業務の内容	☐ 青峯プールの事業実施に関する業務 ☐ 使用の許可に関する業務 ☐ 使用料の収受に関する業務 ☐ 施設及び附属設備の維持及び管理に関する業務 ☐ その他市長が必要と認める業務	
指定期間	令和 3 年 4 月 1 日 ～ 令和 8 年 3 月 3 1 日	

3. 指定管理者業務運営項目評価

評価項目	指定管理者		市	
	自己評価	評価の理由	評価	評価の理由
1. 実施体制に関する評価	B	協定書・仕様書を遵守し、事業計画書に基づき、条例通りの開設期間で営業した。市内小学校の水泳授業も継続して受け入れ、学校職員への施設見学や設備説明により、安全かつ円滑な利用を促進した。定例報告会では、自主事業の運営状況や施設利用実績、修繕・工事日程を市と共有した。屋外プールの特性を踏まえ、連日の猛暑に対応して休憩時間の設定や放送による注意喚起を徹底した。事務室にエアコン、受付窓口付近にはスポットクーラーを設置し利用者と職員への安全な利用環境を整備した。	B	協定書、仕様書、事業計画書等を遵守していることを担当職員が確認している。毎月の定例会では、自主事業の進捗、施設の運営状況について情報共有ができています。定例会以外でも必要に応じて、電話又はメールで随時連絡できる体制になっている。 令和 7 年 7 月 30 日のカムチャツカ半島付近の地震で津波注意報、その後警報が発令された際も、随時連絡を取り合い、施設利用者の安全を確保するための対応がスムーズにできた。屋外プールという特性上、連日の猛暑に対応するため、利用者の熱中症対策として休憩時間を設けたほか、放送による注意喚起を徹底し安心して利用できる環境整備に努めたことができた。熱中症、ケガや事故などの報告はなく安心・安全に施設利用ができています。

2. サービス内容や水準に関する評価	B	利用許可や受付案内は迅速・丁寧に行い、利用方法は受付や放送で明確に周知した。そのため、流水プールの流れが起こらない状況でも大きな混乱も無かった。備品は適切に管理し、エアーコンプレッサーやロッカーを無料提供するなど、利用者目線のサービスを実施した。恒例となった。ヤマメのつかみ取りやキッズ短期水泳教室、軽食販売に加え、プール周辺の環境整備や清掃にも注力し満足度向上につなげた。	B	屋外男女トイレの仕切り板が剥がれ、見た目が悪かった箇所を指定管理者が修繕するなど、プール及びその周辺の環境整備や清掃に力を入れ、快適で心地よい空間づくりに努めることができた。 恒例となったヤマメのつかみ取り体験やキッズ短期水泳教室、キッチンカーでの軽食販売など、多くの人が楽しめるイベントを企画して、利用者を増やす取り組みができています。
3. 収支等の評価	B	専用の口座を持ち、小口現金の現金日報の記帳など適切に管理している。消耗品などの経費削減を図り収支の報告は本社担当を通して、社内での情報共有を行い安定した経営に努めている。	B	消耗品や光熱費など、経費の削減を図り、経営の安定に努力めた運営ができています。
総合評価	B	お客様中心のサービス提供と安全第一を周知徹底し、効率を重視した運営を行った。また、猛暑や設備不良などの影響で利用者数は減少したが、熱中症対策にも気を配り短期間ではあるが、利用者より高い評価をいただき順調な事業展開が実施できた。	B	協定書・仕様書を遵守し、事業計画書に基づき、設備管理や安全対策、環境整備、コスト管理の取り組みができています。 猛暑等の影響で利用者数は減少したが、熱中症対策にも気を配り安全な施設運営ができています。 熱中症、ケガや事故などの報告はなく安心・安全に施設利用ができています。

【評価区分】

評価基準：A（優良）協定書、仕様書等を遵守し、その水準よりも優れた管理内容である。

B（良好）協定書、仕様書等を遵守し、その水準に概ね沿った管理内容である。

C（課題含）協定書、仕様書等を遵守しているが、管理内容の一部に課題がある。

D（要改善）協定書、仕様書等を遵守しておらず、改善の必要な管理内容である。